

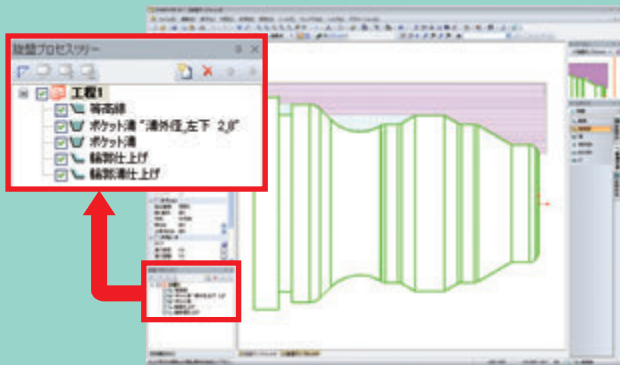
●加工を知っている頼もしいツール……

簡単操作のCAMCORE EX旋盤モジュールは図面と加工データを同一ファイル内で管理することが可能です。加工データ作成後に加工条件/加工経路/工程順番などの変更をする場合、従来のように最初から定義することなく必要な項目のみを変更するだけで新しいNCデータを作成できます。

輪郭加工・等高線加工・溝加工・ねじ切り加工・突き切り加工・穴加工をサポート。従来のシステムのように複雑な設定、径路指定は必要なく、初心者でも違和感なく操作できます。加工定義を行いながら、リアルタイムにツールパスシミュレーションで確認できますので、常に正確なNCデータの作成が行えます。

●シンプルなファイル管理

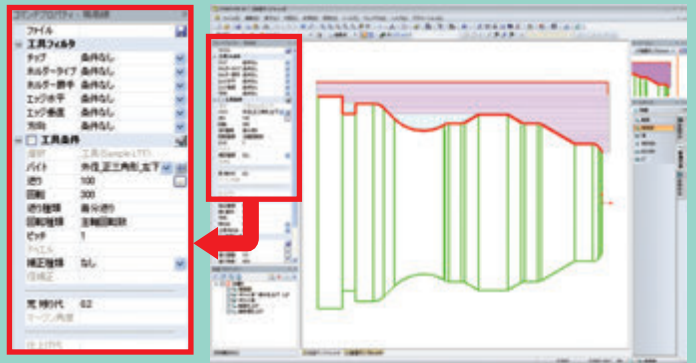
CADデータと加工工程(CLデータ)が同一ファイルで管理出来ますので、工程履歴が一目瞭然とわかります。



●フレキシブルな編集機能

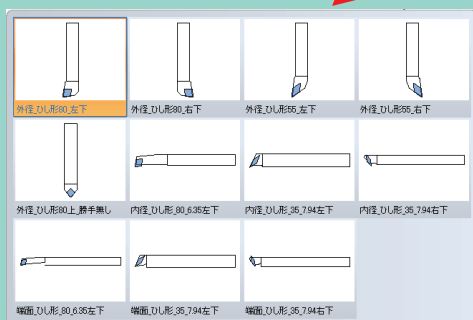
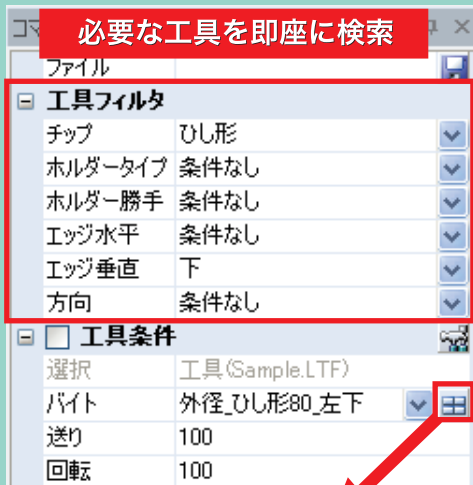
[加工条件の定義変更]

コマンドプロパティで**工具条件**、**残り代**、**工具切り込み設定**、**アプローチ種類**の加工情報の編集して簡単に新しいNCデータが作成できます。



●スマートな操作性

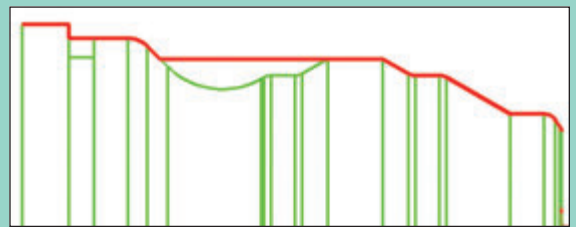
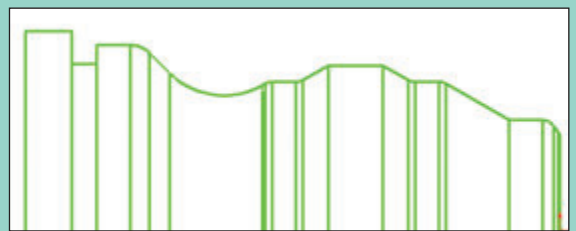
工具選択時においてフィルター機能により、**チップの形状**、**エッジの方向**、**加工方向**などの条件を絞り込んで即座に使いたい工具を選択する事が可能です。



フィルターで絞り込まれた工具が**プレビュー**で表示可能

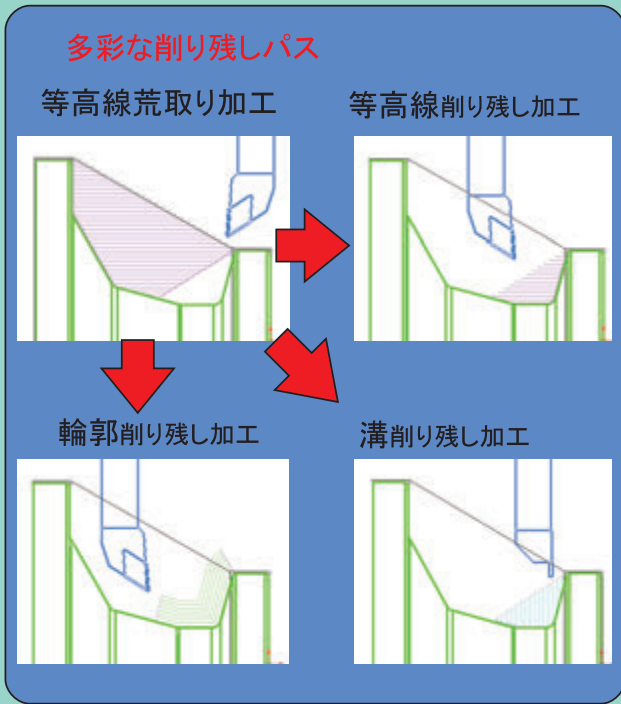
[サークル認識機能]

図形が離れている場合でも図形を修正することなく延長交点を見つけ出して形状認識が可能です。穴埋めの為の作図が不要となります。



●テクニカルな加工出力

等高線、溝での荒加工に必要な範囲だけ加工定義する事が可能です。また工具の切り込み角により削り残し部分を検出して別の工具で加工する事が出来ます。



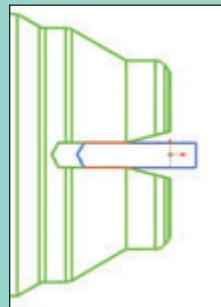
[等高線(内径)加工]

等高線内径加工では進入高さ、進入位置を別々で指定することにより干渉状況を確認しながら定義することができます。



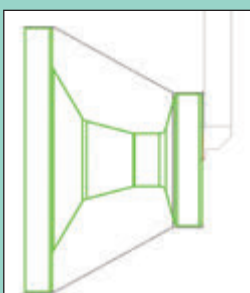
[穴加工]

センタードリル、ドリル、面取りを組み合わせたサイクルパターンを定義することができます。



[突き切り加工]

2点を指定するだけで突き切り加工の経路定義が出来ます。



[ねじ切り加工]

ストレートやテーパのねじ切り加工定義が出来ます。加工回数で指定した数だけ、自動計算で、切り込みピッチが計算されます。



●多彩なパス出力

溝加工で加工の切削方向をパラメータ選択で決める事が出来ます。

オプション	
加工種類	荒取り
微い動作	あり
切削方向	中央から
優先方向	縦
方向	片方向

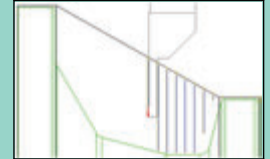
溝加工の縦優先の場合は最終深さまで加工して、次の溝に移動します。横優先ではステップ量を最大切り込みとして溝加工を行います。

オプション	
加工種類	荒取り
微い動作	あり
切削方向	中央から
優先方向	横
方向	片方向

中央から



右から



左から



横優先

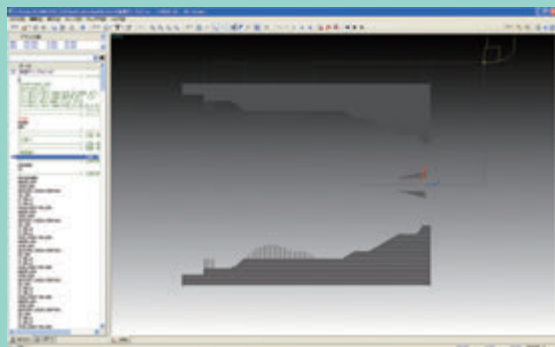


縦優先



●多彩なシュミレーション機能

NCデータからシュミレーション表示が可能のため実加工と同じ動作を確認することができます。



●容易な条件設定

チップとフォルダーのパラメータを入力し、それらを組み合わせてバイトとして登録することができます。

